

京都府警察本部と下鴨警察署へ感謝状を贈呈

～接骨院と交通事故被害者が共謀した架空通院による保険金詐欺事件検挙へ感謝の意～

日本損害保険協会近畿支部(委員長:柿木 一宏・東京海上日動火災保険株式会社専務代表取締役)では、1月23日(木)に京都府警察本部交通部交通捜査課と京都府下鴨警察署に対して感謝状を贈呈しました。

本件は、交通事故被害者と接骨院が共謀した架空通院による保険金請求を、綿密な捜査により保険金詐欺事件として立件いただいたことに対して、感謝の意を表したものです。

各警察で行われた贈呈式では、当支部京都損保会の山時 寛得会長(東京海上日動火災保険株式会社京都支店長)から、京都府警察本部交通部交通捜査課の野々下 俊彦課長(警視)、下鴨警察署の福平 真治署長(警視)に対して感謝状を贈呈し、事件検挙への謝辞を述べました。

また、感謝状贈呈にあたり、悪質ロードサービス業者や災害に便乗した住宅修理業者に対する当協会の取り組みや、京都府の交通事故情勢等について、意見交換が行われました。

当支部は、今後も警察等と連携しながら、不正請求の排除に向けた活動に取り組むことで、損害保険事業の健全な運営を行ってまいります。



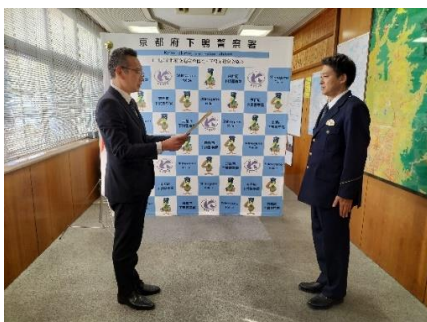
山時会長(右)から野々下交通捜査課長(左)へ贈呈



記念撮影(府警本部交通部)
前列左から、野々下交通捜査課長、山時会長
後列左から、福山課長補佐、寺村警部補、三井住友海上工藤顧問



贈呈した感謝状(府警本部)



山時会長(左)から福平署長(右)へ贈呈



福平署長(右)、山時会長(左)



贈呈した感謝状(下鴨警察署)